

〈無料修理規定〉

お買い上げ日から保証期間中に、取扱説明書、本体ラベルなどの注意書に従った正常な使用状態で故障した場合には、本書記載内容に基づき、お買い上げ販売店が無料修理いたしますので商品と本保証書をご持参・ご提示の上、お買い上げ販売店にご依頼ください。

1. 保証期間内でも次のような場合には有料修理となります。

- ①使用上の誤り、改造や不当な修理による故障または損傷。
 - ②お買い上げ後の落下、引っ越し、輸送などによる故障または損傷。
 - ③火災、地震、水害、落雷などの天災ならびに公害や異常電圧などの外部要因による故障または損傷。
 - ④業務用としての使用、車両、船舶への搭載など一般家庭用以外に使用された場合の故障または損傷。
 - ⑤本書の提示がない場合。
 - ⑥本書にお買い上げ日、お客様名、販売店名の記入のない場合あるいは字句を書き換えた場合。
2. ご転居の場合は事前にお買い上げ販売店にご相談ください。
3. ご贈答品などで本書に記入してあるお買い上げ販売店に修理を依頼されることができない場合は、「お客様ご相談窓口」にお問い合わせください。
4. 本書は日本国内においてのみ有効です。 (This warranty is valid only in Japan.)
5. 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

●修理メモ

この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げ販売店または「お客様ご相談窓口」にお問い合わせください。

保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について詳しくは「アフターサービス」の項をご覧ください。

当製品の保証書に記入いただいた、お客様の個人情報は、修理・交換品の発送のみに使用し、それ以外の目的で使用したり、第三者に提供する事は一切ございません。

保 証 書 持込修理

品 番	TM8200	保証期間	お買い上げ年月日より 1年間	保証対象	本体
★ お客様 ご芳名	様	★ 販売店 ご住所 (〒)	★お買い上げ年月日	年 月 日	住所・店名
お電話		電話			

ミキサー

品番：TM8200

取扱説明書

保証書付き

保証書は、裏表紙に付いております。
販売店にて必ず記入を受け、大切に保管してください。

もくじ

安全上のご注意 1~3

仕様 3

各部のなまえと
はたらき 4



取り付け・取り外し・収納 5



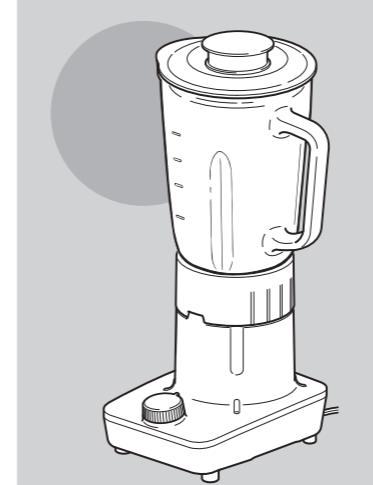
使いかた 6~7



お手入れのしかた 8

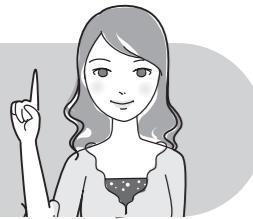


故障かな?と思ったら 9



アフターサービス 10

保証書 裏表紙



安全上のご注意

安全上のご注意

- ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、製品を正しく安全にお使いいただき、お使いになる人や他の人々への危害や財産の損害を未然に防ぐためのものです。必ずお守りください。
- 注意事項は次のように区分しています。

！危険

誤った扱いをすると、死亡または重傷を負う可能性があり、かつその切迫度合いが高いと想定される内容を示します。

！警告

誤った扱いをすると、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

！注意

誤った扱いをすると、人が傷害を負う可能性や物的損害のみの発生が想定される内容を示します。

絵表示の例



記号は、「してはいけないこと」の内容をお知らせするものです。



(左図の場合は分解禁止)



記号は、「しなければならないこと（強制）」の内容をお知らせするものです。



(左図の場合は電源プラグをコンセントから抜く)

！警告



交流100V以外で使わない。
(日本国内専用)

発火する恐れがあります。

長期間の使用や誤使用により、
電源コードが断線する恐れがあるため、
次の状態が確認されたときは使わない。

- 使用中、動いたり止まったりする
- 電源コードがねじれて戻らなくなったり
- 電源コードの根元部分が変形・傷んでいる
- コンセントの差し込みがゆるい



火災・感電・やけど・ショートの恐れがあります。



電源コードは下記のように扱わない。

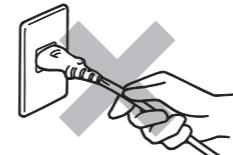
- 無理に曲げない
- ねじらない
- 引っ張らない
- 重いものをのせない
- 熱いものに近付けない
- はさみ込まない
- 加工しない
- 束ねたまま使用しない

火災・感電の恐れがあります。



コンセントから電源プラグを抜くときは、
電源プラグを持って抜く。

電源プラグを
傷める恐れが
あります。



フタ・センター・キャップを取り外した
状態で運転させない。

運転中に取り付け、
取り外しをしない。

けがをする恐れが
あります。



ミキサー・ボトルの中に指・金属製の
スプーンなどを入れない。

けが・故障の恐れが
あります。



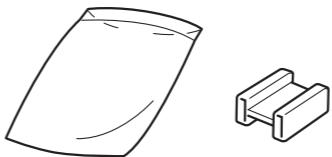
子供だけで使わせない。
幼児の手の届く所で使わない。

子供や幼児がけがをする
恐れがあります。



梱包材（ポリ袋・電源プラグのカバーなど）を、子供の手の届く場所に置かない。

口や鼻をふさいだり、口に入れるなどして、窒息や誤飲する恐れがあります。



修理技術者以外は、絶対に分解・修理・
改造をしない。

発火・感電の恐れがあります。



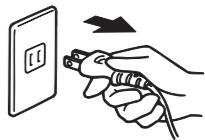
本体を水につけない。
本体に水をかけない。
ぬれた手で、電源プラグの抜き差しは
しない。

感電の恐れがあります。

！注意



使用後やお手入れをするときは、
必ず電源プラグをコンセントから
抜いておく。



必ず運転が停止していることを確認して
から電源プラグを抜く。

けがをする恐れがあります。



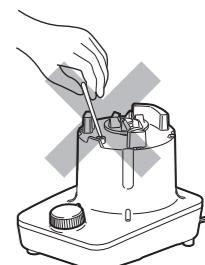
カッターは鋭利なので
直接手で触れない。

けがをする恐れがあります。



運転中にミキサー・ボトルの取り付け、
取り外しはしない。

けがをする恐れがあります。



安全スイッチを直接、
指・棒などで
絶対に押さない。

けが・故障の恐れが
あります。

運転中は、フタを押さえる手を離さない。
不安定な所では使わない。

けがをしたり、本製品が破損する恐れが
あります。

安全上のご注意

⚠ 注意



ミキサーを落とさない・ぶつけない。
ヒビ・欠けのある状態で使わない。

ミキサーが割れ、けがをする
恐れがあります。

40°C以上の材料は使わない。
ガラス割れやふきこぼれ
による、けが・やけどの
恐れがあります。



材料が多すぎたり、その他の原因で動作
が止まったときは、そのままの状態で
使わない。(9ページ参照)

本製品が破損する恐れがあります。

空回ししない。最小目盛より
少ない材料で使わない。



本製品が破損する
恐れがあります。

動作中に移動させない。
けがをする恐れがあります。

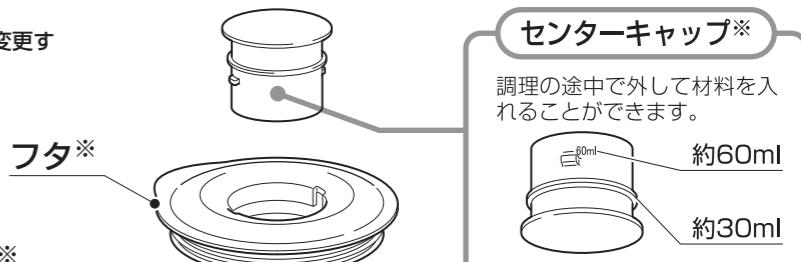


各部のなまえとはたらき

「※」の付いた部品・付属品はお取り寄せできます。テスコム製品取扱店、または
弊社「お客様ご相談窓口」へお問い合わせください。(10ページ参照)
ホームページでもお問い合わせいただけます。

<http://www.tescom-japan.co.jp/support/>

はじめに、すべての部品・付属品が揃っていることをお確かめください。
製品および部品の仕様は、予告なく変更する場合があります。



センターキャップ※

調理の途中で外して材料を入れることができます。

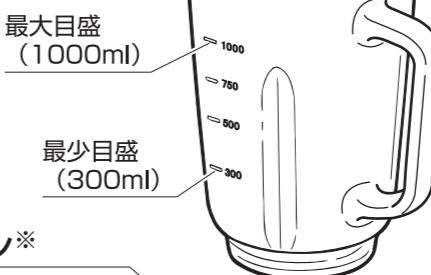
約60ml

約30ml

ミキサー ボトル※

最大量・最少量を守ってください。
(6ページ参照)

※耐熱ガラスではありません。



最大目盛
(1000ml)

最少目盛
(300ml)

パッキン※

あらかじめボトル台に
取り付けられています。

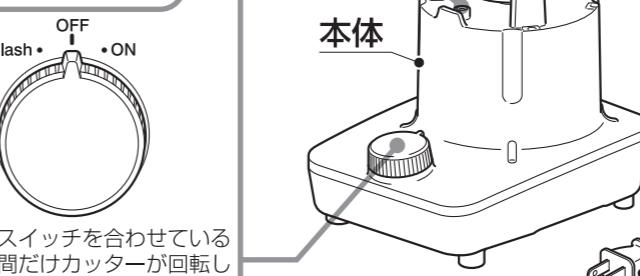
安全スイッチ

安全装置です。
絶対に指などで
直接押さないで
ください。

スイッチ

OFF
Flash
• ON

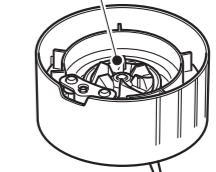
Flash: スイッチを合わせている間だけカッターが回転します。(手を離すと「OFF」に戻ります)
OFF: 停止
ON: 連続運転



電源コード

電源プラグ

裏面 ゴムカブラー



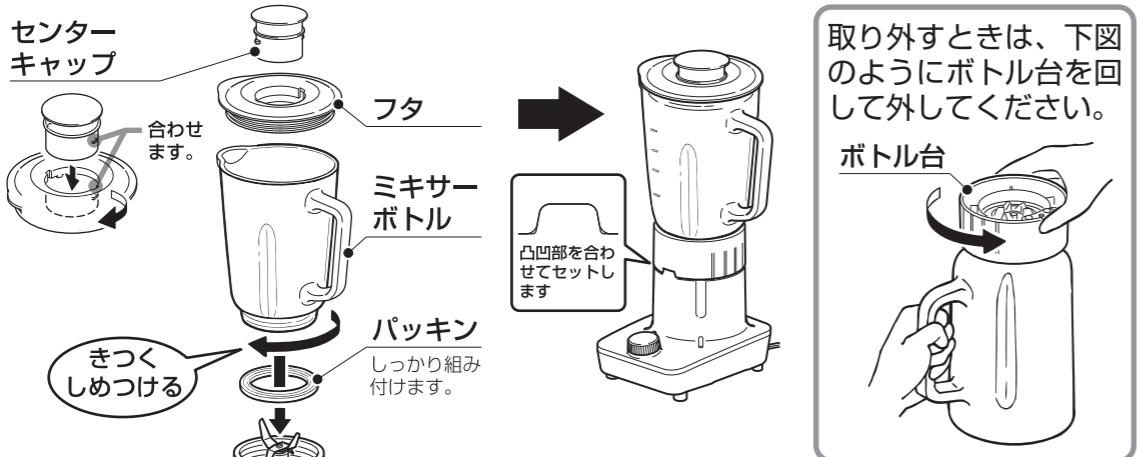
⚠ ボトル台の裏面は防水
ではありません。

品名	ミキサー	質量	約2.5kg (ミキサー ボトルとボトル台 約1.4kg)
品番	TM8200		
電源	AC100V 50/60Hz	定格	4分動作・2分休止の くり返し使用で合計15分まで
消費電力	240W		
回転数	約12000回転/分 (1000ml水負荷時)	ミキサー ボトル容量	1,000ml (1L)
寸法	高さ375×幅167×奥行き168 (mm)	コード長さ	1.0m



取り付け・取り外し・収納

取り付け・取り外し



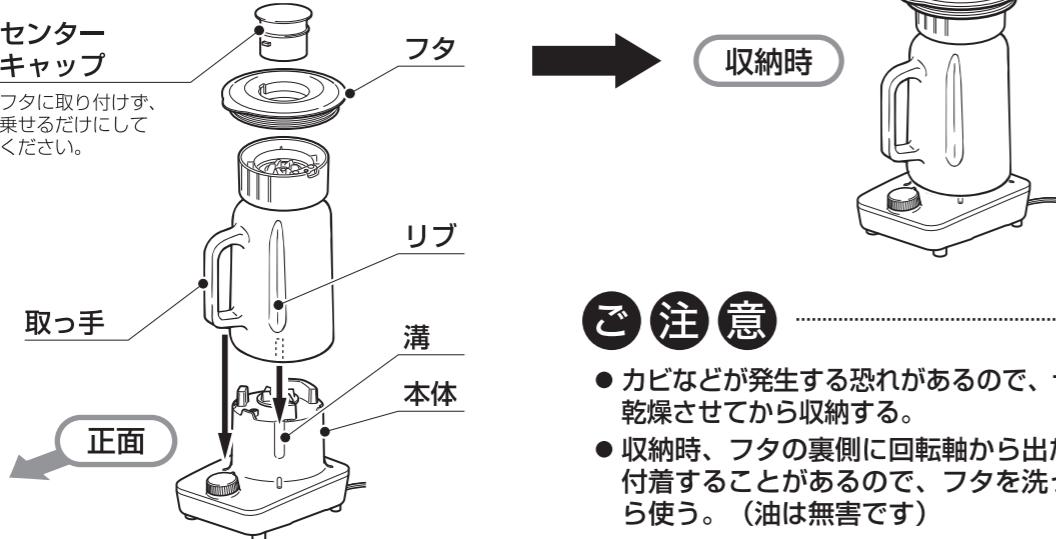
ご注意

- ①ボトル台にパッキンを取り付ける。
- ②ミキサー ボトルをボトル台にはめ、図の矢印の方向に回して取り付ける。
- ③フタ内側の凹みに、センター キャップの凸部を合わせてはめ、センター キャップを図の矢印の方向に回して取り付ける。

収 納

下図のように重ねると、コンパクトに収納できます。

- ミキサー ボトルの取っ手を、本体正面に合わせてください。
(ミキサー ボトルのリブが、本体の溝にはまります。)



ご注意

- カビなどが発生する恐れがあるので、十分に乾燥させてから収納する。
- 収納時、フタの裏側に回転軸から出た油が付着することがあるので、フタを洗ってから使う。(油は無害です)

使いかた

初めてお使いになるときやしばらく使わなかったときは、ご使用前に本体以外の部品を洗ってからお使いください。(8ページ参照)

使えない材料（禁止材料）

本製品はフードプロセッサーと違い、材料を細かくする、水分の少ないものをまぜる・こねる、ペーストを作るといった用途には使えません。

★使えない材料

40℃以上の材料／市販の氷・冷凍食材／肉・魚類／小麦粉などの粉類／食材でないもの／固いもの・纖維質のもの（乾燥大豆・穀類・煮干しなどの乾物・ドライフルーツ・しょうがなど）／ねばりけの強いもの・水分の少ないもの（とろろいも・ゆでた大豆・こんにゃくなど）



材料の下ごしらえ

各材料は2cm角の大きさに切ります。

★くだもの

皮の厚いものは、皮をむきます。芯・種を取ります。



★にんじんなどの固いもの

厚さ2~3mmにスライスします。（大きいものは切ります）



★かんきつ類

皮をむき小房に分けます。種を取ります。



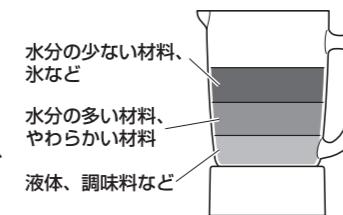
★ほうれん草などの葉もの

茎を切り落とし、葉の部分だけを使います。



材料の入れかた

ボトルには液体を最初に入れ、水分の多い材料から少ない材料の順に入れます。
※材料が浸るくらいの液体が入っていないときは、最後に液体を足してください。



- ミキサー ボトルに入れる材料は、液体も含めて最小目盛（300ml）以上、最大目盛（1000ml）以下にしてください。
※材料によっては（濃い・ねばりが出るなど）、最大量まで入れると、上手く調理できずに止まることがあります。
(復帰方法は9ページ参照)

- 氷は家庭用製氷皿で作った氷（2.5cm角程度）を使ってください。

バナナミルク

材料（3~4人分）

- | | | |
|------|-------|-------|
| バナナ | | 140g |
| 卵 黄 | | 2個 |
| 牛 乳 | | 400ml |
| ハチミツ | | 大さじ1 |

作りかた

- 「Flash」で5回間欠運転。
- 「ON」で約30秒連続運転。

小松菜とりんごのスムージー

材料（3~4人分）

- | | | |
|-----|-------|--------------------------|
| 水 | | 150ml |
| 小松菜 | | 100g
(葉の部分を2~3cmに刻む。) |
| りんご | | 100g |
| バナナ | | 70g |

作りかた

- 「Flash」で5回間欠運転。
- 「ON」で約1分連続運転。

いちごのフローズンスムージー

材料（3~4人分）

- | | | |
|-------|-------|-------|
| 冷凍いちご | | 150g |
| 牛 乳 | | 300ml |
| ハチミツ | | 大さじ2 |
- ※負荷が大きいので、必ず上記分量以下で調理してください。
※いちご以外の冷凍食材は使えません。

作りかた

- 「Flash」で5回間欠運転。
- 「ON」で約20秒連続運転。

お手入れのしかた



必ずスイッチを「OFF」にし、電源プラグをコンセントから抜いてお手入れをしてください。

調理のしかた

ご注意

- 40℃以上の材料は入れない。
- 空回ししない。最少量より少ない材料で使わない。
- カッターの回転が完全に止まってから、ミキサーボトルを本体から外す。
- 調理中、材料を追加するためにセンター キャップを外すときは、「OFF」にして回転が完全に止まってから外す。追加後は、必ずセンター キャップを取り付けて調理を続ける。

- 4分間以上続けて使用するときは、4分毎に2分間以上休止して、運転時間の合計が15分を超えないようにする。

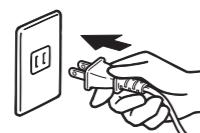
- スイッチを回しても動作しなかったり、運転が途中で止まったときは、9ページの手順で対処する。故障を防ぐため、モーター保護装置が働いている可能性があります。

1 電源プラグがコンセントから抜かれていることを確認する。

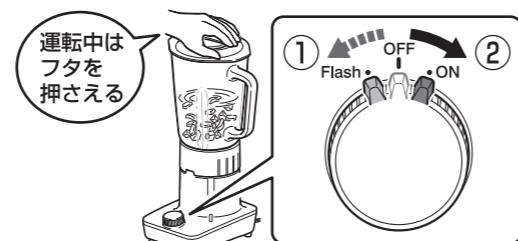
2 ミキサーボトルに材料を入れ、フタをして本体にセットする。
(5・6ページ参照)

- 必ず材料が浸るくらいの液体を入れてください。
- 他の材料と一緒に入れる場合、角氷は6個以下にしてください。

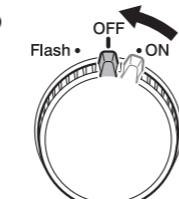
3 スイッチが「OFF」になっていることを確認し、電源プラグをコンセントに差し込む。



4 フタを押さえ、
①スイッチを「Flash」に合わせて、1秒運転～離して1秒休止の間欠運転を何度か繰り返す。
②材料が混ざりはじめたら、スイッチを「ON」に合わせる。

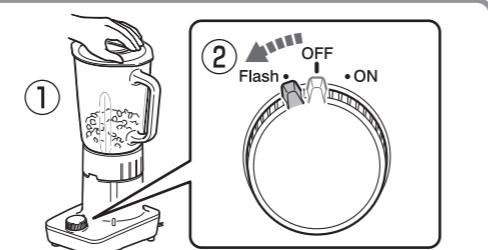


5 お好みの状態になつたら、スイッチを「OFF」にする。



クラッシュアイスを作るには....

- ①上記の手順2で、角氷を入れたミキサーボトルをセットする。(※一度に碎ける角氷は10個までです。)
- ②手順4で「Flash」～「OFF」をくり返し、お好みの状態になるまで間欠運転で氷を碎く。



ミキサーボトル・パッキン・フタ・センター キャップ

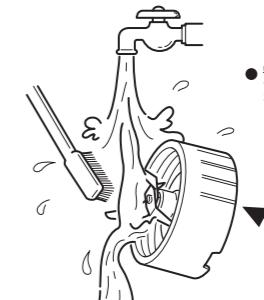
- お手入れの前に、ぬるま湯をミキサーボトルに1/3位まで入れ、台所用洗剤を数滴加えて動作させる。

- ①ミキサーボトルとパッキンをボトル台から外し、センター キャップをフタから外す。
- ②スポンジに中性洗剤をつけて洗い、水かぬるま湯(40℃以下)でよくすすぐ。
- ③水気をふき取り、十分に乾燥させる。



ボトル台

- カッターが付いた面を洗うときは、刃に触れないよう中性洗剤をつけたブラシなどで洗い、水かぬるま湯(40℃以下)でよくすすぐ。



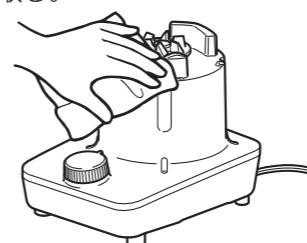
● 安全スイッチピンのまわりもお手入れしてください。
△ 水濡注意
ボトル台裏面は水洗いでできないのでぬらさないよう注意する。故障の原因となります。

- ボトル台裏面は「石けん水」または「水で薄めた中性洗剤」に浸したやわらかい布をよく絞ってふき取る。



本体

やわらかい布を「石けん水」や「水で薄めた中性洗剤」に浸し、よくしぼってからよごれなどをふき取る。



ボトル台裏面に直接水をかけたり、ボトル台のつけ置き洗いをしないでください。内部にさびが発生して故障する恐れがあります。

お手入れの後は、十分に乾燥させてから組み立て(5ページ参照)、直射日光の当たらない通気性の良い場所で保管する。

ご注意

- ベンジン・シンナー・金属たわし・磨き粉・化学ぞうきんをよごれ落としとして使わない。
- カッターには直接触れない。
- ミキサーボトルはガラス製なので、取り扱いは十分注意する。
- 食器洗浄機や食器乾燥器は使わない。



故障かな？と思ったら

下記のことをお確かめになり、それでも調子が悪いときはただちにご使用を中止し、お買い上げの販売店、または弊社「お客様ご相談窓口」をご相談ください。
(10ページ参照)

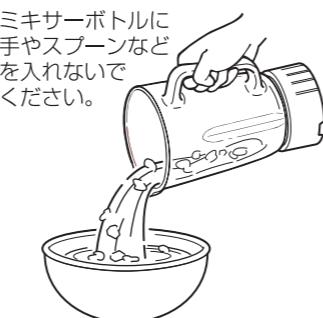
こんなときは	考えられる原因	処置の方法
振動が大きい。 カッターの回転が遅い。 カッターが回らない。	<ul style="list-style-type: none"> 材料の切りかたが大きすぎる。 材料が多くすぎる。 氷がはさまっている。 モーター保護装置が働いた。 	<ul style="list-style-type: none"> 材料を小さく切りなおす。 材料を減らす。 はさまった氷を取り除く。 下記の手順で復帰させる。
スイッチを回しても動作しない。	<ul style="list-style-type: none"> 安全スイッチが押されていない。 電源プラグが抜けている。 モーター保護装置が働いたままになっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ボトル台・パッキン・ミキサーボトルを正しく組み立てる。 電源プラグをコンセントに差し込む。 下記の手順で原因を取り除いたら、2分以上放置する。
水がもれる。	<ul style="list-style-type: none"> ミキサーボトルとボトル台が正しくしつけられていないか、しつけが足りない。 パッキンが正しく取り付けられていない。 	<ul style="list-style-type: none"> 確実に止まるまでしめつける。 もう一度組み立てなおす。 パッキンを正しく取り付ける。
煙が出る。 コードがねじれて戻らなくなった。	ただちに使用を中止し、「お客様ご相談窓口」にご相談ください。 (10ページ参照)	

ご使用中に運転が止まったときはモーター保護装置が働いています

本製品は、モーターに負荷がかかりすぎた場合、製品の故障を防ぐために自動停止します。
次の手順で復帰させてお使いください。

- ①スイッチを「OFF」にして、電源プラグをコンセントから抜き、本体からミキサーボトルを外す。
- ②材料を半分に減らす。（材料が濃すぎるときは、減らしたあと液体を足す。）
カッターに材料がはさまっていたら取り除く。
- ※氷がはさまったときは、水で流して取り除いてください。
- ③2分以上放置してから、調理を再開する。

処置をしてもたびたび運転が止まるときは、「お客様ご相談窓口」にご相談ください。
(10ページ参照)



アフターサービス

1.保証書について 保証期間はお買い上げ日より1年間です。

この取扱説明書には裏面に商品の保証書が付いています。保証書はお買い上げ販売店で「販売店名・お買い上げ日」などの記入をご確認の上、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。

2.修理を依頼されるとき

- 保証期間中は商品に保証書を添えてお買い上げ販売店にご持参ください。保証書の記載内容にそって修理いたします。
- 保証期間が過ぎているときはお買い上げ販売店にご相談ください。修理により使用できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。

3.補修用性能部品の保有期間

当社では、この商品の補修用性能部品（商品の機能を維持するために必要な部品）の保有期間は製造打ち切り後6年としております。

4.ご使用中にふだんと変わった状態になったとき

ただちにご使用を中止し、お買い上げ販売店に点検・修理をご依頼ください。お客様ご自身での分解修理は危険です。（修理には特殊な技術が必要です。）

5.アフターサービスについてご不明の点があるとき

お買い上げ販売店にお問い合わせください。

- ご転居により、お買い上げ販売店のアフターサービスを受けられなくなる場合は、事前に販売店にご相談ください。
- ご贈答品などで、お買い上げ販売店のアフターサービスを受けられない場合は、下記の「お客様ご相談窓口」にお問い合わせください。

テスコムお客様ご相談窓口

受付時間：平日 9時～17時

- 部品・修理についてのお問い合わせ

通話
無料
0120-343-122

- 商品・お取り扱い・その他のお問い合わせ

通話
無料
0120-106-018

〒390-1242 長野県松本市和田4217-1 FAX 0263-40-3840

株式会社 **テスコム**

〒141-0031 東京都品川区西五反田5-5-7